

■宣言者：教育部長 堀内千穂

部の使命・方針
<p>学びから新しい自分づくりと地域づくりをめざす学校教育、社会教育を進める。 平成26年度「加東の教育」=かとう夢プランの推進</p>

平成26年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 学校教育「かとう夢プラン」の推進	「加東スタディーライフ」「加東わくわく英語村」「児童生徒の理解促進」「インクルーシブ体制の整備」を推進する。	それぞれの事業で、実践校を昨年度以上に拡大し、あわせて、「いじめ防止基本方針」を策定する。	達成基準どおり
2 子ども行政の一元化に向けての組織検討	乳幼児期から青年期まで途切れのない支援と保健・福祉・教育が子どもに即して機能するよう、子ども行政の一元化に向けた組織機構を研究する。	プロジェクトチームを立ち上げ、子ども行政の一元化に向けての研究と提言を行う。	達成基準を下回る
3 学校トイレの洋式化の推進	学校のトイレ洋式化率（H26.4.1）は、小学校30%、中学校38%である。洋式化率を80%以上とすることを目標に年次計画に基づいて実施する。	老朽化度合を勘案した年次計画により、本年度は滝野東小トイレ洋式化工事と社小、滝野南小トイレ洋式化の実施設計を行う。	達成基準どおり
4 児童生徒の豊かな人間性の育成	いじめや不登校が社会問題化し、人間関係が希薄化する中、小・中学校での人権教育を「かとう夢プラン」に位置づけて推進する。	「生命尊重」「自尊感情」の育成に視点を置いて、小・中学校で人権教育講演会を6回開催する。	達成基準どおり